

### 野鳥が泣いています！

薬師ヶ池（東調整池）は、近隣の方が自然を楽しむための親水公園となっています。最近、ごみの散乱や釣糸等の放置によって野鳥が怪我をしたり、病気になっています。動物保護の面から次の事項を厳守してください。協力をお願いします。

#### ■禁止事項

- ・深夜の花火音、大声
- ・ゴルフ
- ・犬の放し飼ひ
- ・釣り（12月～3月）

#### ■ご協力をお願いします

- ・釣りをする方は、マナーを守り、釣り糸などは必ず持ち帰りましょう。（野鳥に釣り糸や針が絡まる事例が発生しています。）
- ・冬には白鳥が飛来します。白鳥や他の野鳥のために、マナーを守り環境保全にご協力ください。
- ・ごみや犬のフンは持ち帰りましょう。

#### ■問い合わせ先

下水道課  
☎(48)2123

### ネパール大地震救援金活動報告

4月25日に発生した大地震により、ネパール及びその周辺国では深刻な被害に見舞われています。

下野市国際交流協会では、5月3日、道の駅しもつけにおいて被災地を支援するための街頭募金活動を実施しました。

また、募金箱を5月8日から22日まで国分寺庁舎市民課窓口に、そして5月24日開催の下野市国際交流協会総会会場に設置しました。

その結果、募金額は10,642円となりました。お預かりした募金は、5月28日に日本赤十字社栃木県支部へお届けしました。

皆様のあたたかいご支援がありました。ありがとうございます。

#### ■問い合わせ先

下野市国際交流協会（市民協働推進課内）  
☎(40)5585

**7月は  
社会を明るくする  
運動強調月間です**

#### ■社会を明るくする運動って？

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

#### ■地域のチカラが犯罪や非行を防ぐ

テレビや新聞では、毎日のように事件のニュースが報道されています。安全で安心な暮らしはすべての人の願いです。

犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか。

取り締まりを強化して、あやまちを犯した人を処罰する

ことも考えられますが、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりを進めていくこともまた、とても大切なことなのです。

#### ■みんなで参加を

犯罪や非行をなくす。あやまちからの立ち直りを支えていける地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。

「社会を明るくする運動」は、今年で65回目を迎える全国的な運動です。

犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをすることを目指しています。

犯罪や非行の防止、罪を犯した人たちの立ち直りを支えていくためには、地域の皆さんの理解と協力が必要です。安全で安心な地域づくりをみんなで進めましょう。

#### ■問い合わせ先

社会福祉課  
☎(52)1112

**第65回 “社会を明るくする運動”**  
～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～  
「強調月間」7月1日～7月31日



更生科の mascot キャラクター  
更生ペンギンのまごちゃん